



令和8年度 大津市立瀬田東小学校 学校経営全体計画

みんな笑顔で大切にされる学校

瀬田東小の校訓

～誠実で心優しく強い人に育つために～

- 心を込めて「あいさつ」します
- 額に汗して黙々と「そうじ」をします
- 目と心と耳で「聴き」ます

学校教育目標

心身ともにたくましく、ひととの交わりを大切にし、新しいものを創り出そうとする子どもの育成

～学校を地域のハブとして位置付け、人・地域・社会とのつながりの中で子どもを育てる～

<瀬田東の子ども像>

ふれあい(豊かな心)
人のために進んで行動する子ども

想像(確かな学力)
対話を重ねて育つ子ども

健康(たくましい体)
自らを鍛える元気な子ども

<目指す学校像>

- 子どもたちが「楽しく学ぶ学校」
⇒自己肯定感を高める教育活動が行われる学校
- 保護者が「信頼を寄せる学校」
⇒保護者の思いを受け止め、共に目標に向かう学校
- 地域が「誇りに思う学校」
⇒地域と密着し、**地域とともに学び合う教育**が行われる学校
- 教職員が「協働する学校」
⇒対話し**互いに尊重しあ**う同僚性のある学校

- 学校運営協議会の熟議
- 関係機関・校園・**地域**との連携**強化**

<自己肯定感を高める>

- 子どもの思いに寄り添い信頼関係を築く
- あたたかい言葉かけ「**認める・ほめる・あなたが大切**」
- 子どもとともに遊び・学び・語る

<育ち合う態度を育てる>

- いじめを「しない・させない・見逃さない」思いやりの心と人権意識を育む
- 子どもが主体的に活動し、みんな**で喜び合う学校行事を創る

- 特別支援教育の充実
- 特活、道徳・人権教育の推進

<能動的に学ぶ力を育てる>

- 学習規律の定着とあたたかい学級経営の中で良い聴き手を育てる
- 「**対話的な学習**」により考えを深める学習展開
- 話し合いたくなる学習課題と学習形態を工夫する
- 教科担任、交換授業、交流指導等によって、**学年全体で子どもを見守り育てる**
- 一人一台端末(iPad)の有効活用

- 校内研のさらなる推進
- ICTを活用した教育の充実

<運動習慣の育成>

- 運動の楽しさを学ぶ体育学習の実践
- 多様な遊びに触れる運動の機会の提供

<健康的な生活習慣の育成>

- 「**運動と食事**」の**大切さと楽しさ**を知り、健康的な生活を送る習慣を育成する

- 食育・健康教育の充実
- 体力向上の取組の推進